Outdoor Wood Blinds

アウトドア ウッド ブラインド

屋外用木製ブラインド

カタログ







INDEX

施工例 03~04

屋外ブラインドによる日射遮蔽の効果 05~06

屋外ブラインドの利点と欠点 07~08

他の屋外商品との比較 09~10

製品の特徴 11~14

羽根 15~16

製品仕様 17~18

ターミネーションブラケット 19

ペルメット 20

操作方法 21~22

発注方法 23~24

製品について 25~26



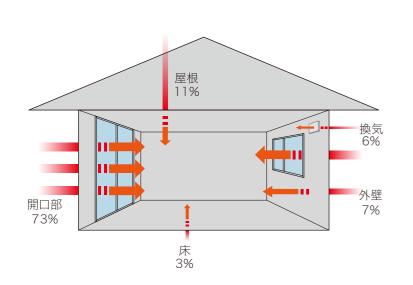


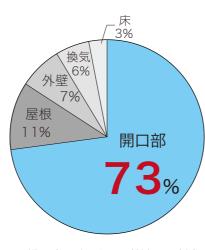
Sunshading effect 屋外ブラインドによる日射遮蔽の効果

暑さは何処から?

出典:一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会『省エネ建材で快適な家健康的な家』Q&/

夏場の冷房時(昼)に開口部から熱が入る割合は73%に達します。 夏を涼しく快適に過ごし且つ省エネルギーにする為には開口部への対策が非常に重要です。





夏場の冷房時における熱流入の割合

冷房エネルギーの削減効果

出典:一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構『自立循環型住宅への設計ガイドライン』より

夏期・中間期において、屋外ブラインドにより建物内に侵入する日射を遮り 太陽熱の過度の流入を抑制する事で冷房エネルギーを15~45%削減する事が可能です。 冷房費の削減はもちろんですが、エアコンが効かないという不快感が無くなるいう事は大きなメリット といえます。

a Outdoor Wood Blinds

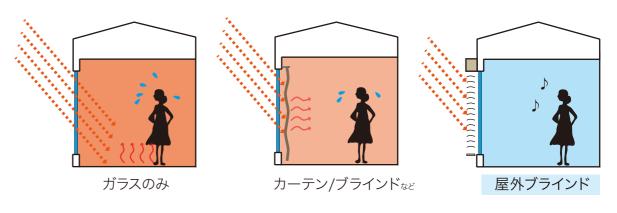
屋外ブラインドの日射遮蔽効果

※出典:一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構『自立循環型住宅への設計ガイドライン』より

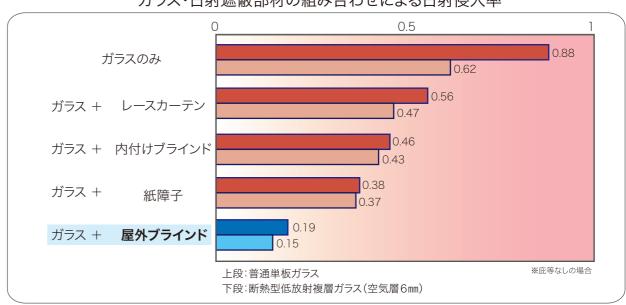
太陽の日差しを遮る日射遮蔽には部屋内側で遮蔽する方法と屋外で遮蔽する方法があります。

一般的なカーテンやブラインドのように部屋内側で遮蔽した場合、窓を透過して遮蔽部材の表面に当たる熱のほとんどは室内に放熱されます。

屋外で遮蔽した場合、遮蔽部材に当たった熱は屋外に放出される為、日射遮蔽効果は格段の差があります。



ガラス・日射遮蔽部材の組み合わせによる日射侵入率



屋内&屋外ブラインドを設置した場合の窓表面温度の比較









屋外ブラインドの利点と欠点

Advantage 利点

省エネ効果

太陽熱取得を最大93%削減し、日射による室温上昇を抑え冷房コストを大幅に削減します。 冷房の負担を減らすことで CO2 排出削減につながりサスティナブルな環境メリットがあります。

日照のコントロール

日射を遮るだけでなく太陽光を反射させ部屋の天井に光を入れ、部屋の奥に光を入れたりと 日差しをコントロールし部屋を明るくする事が可能です。

グレアカット・照り返し防止

羽根の調整により太陽の眩しさやテレビ、コンピューターなど画面の反射 (グレア) を抑え、 地表やバルコニーからの照り返しによる受熱を防ぎます。

外観・デザイン性

シンプルで飽きのこないデザインの為 建物の外観を壊しません。

視界・プライバシーのコントロール

日射を遮りながら景色を楽しんだり、羽根の角度調整で視界を遮りプライバシーを守ります。。

通風

日射を遮りながら風を室内に取り込む事が可能です。

エアコンだけに頼らず自然風を利用する事により快適で省エネ効果が期待できます。

防犯効果

強固な防犯機能はございませんが、侵入時の音や視覚的な効果により一定の防犯効果が望めます。

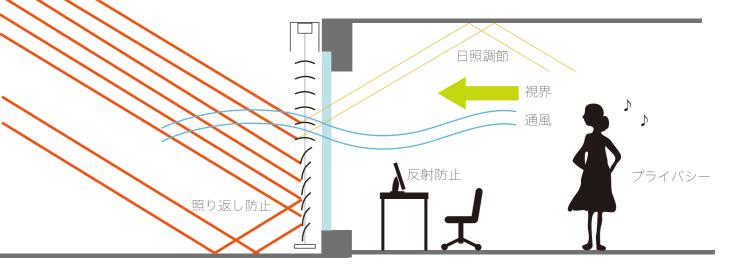
Disadvantage 欠点

強風時には使えない

強風時や台風の際は、欠損を防ぐために羽根を畳み上げて頂く必要があります。

安価では無い

電動であり、材料・仕上げにもこだわって製作している為、安価ではありません。



Comparison with other outdoor products

他の屋外商材との比較







アウトドア ブラインド

アウトドア ルーバーシャッター

ルーバーシステム













すだれ

							1		
日射遮蔽	南日	0	0	0	0	0	Δ	\triangle	Δ
	西日	0	0	0	\triangle	0	Δ	Δ	Δ
プライバシー		\bigcirc	0	0	×	0	\triangle	\triangle	\triangle
日照調整		\bigcirc	0	0	\triangle	\triangle	×	×	×
グレアカット		\circ	\circ	0	\circ	0	\triangle	\triangle	\triangle
外観・デザイン性		\circ	0	0	0	\triangle	×	0	×
視界コントロール		0	0	0	×	X	×	X	×
通風		0	0	0	0	X	Δ	0	Δ
照り返し防止		0	0	0	×	Δ	Δ	Δ	Δ
収納性		0	0	×	0	0	×	X	Δ
防犯性		\triangle	0	0	×	Δ	0	0	×





Product features 製品の特徴

Wooden slats 木製の羽根

アウトドア ウッド ブラインドは、羽根に天然木を使用した屋外用木製ブラインドです。 天然素材ならではの温かみと高級感を持ち、空間をより豊かで洗練されたものに変えます。 その圧倒的な存在感は単なる日よけや目隠しにとどまりません。

天然木の美しさが際立つ、空間を格上げする屋外用木製ブラインド

優れた耐候性と耐久性

アウトドア ウッド ブラインドは、過酷な屋外環境に耐えうるよう、ウエスタンレッドシダー材を使用しています。 ウエスタンレッドシダー は水や紫外線に強く、反りや腐食・虫害にも強い性質を持っています。 古くから活用され北米の先住民からは[生命の木]と呼ばれトーテムポールやカヌーの材料として使われてきました。

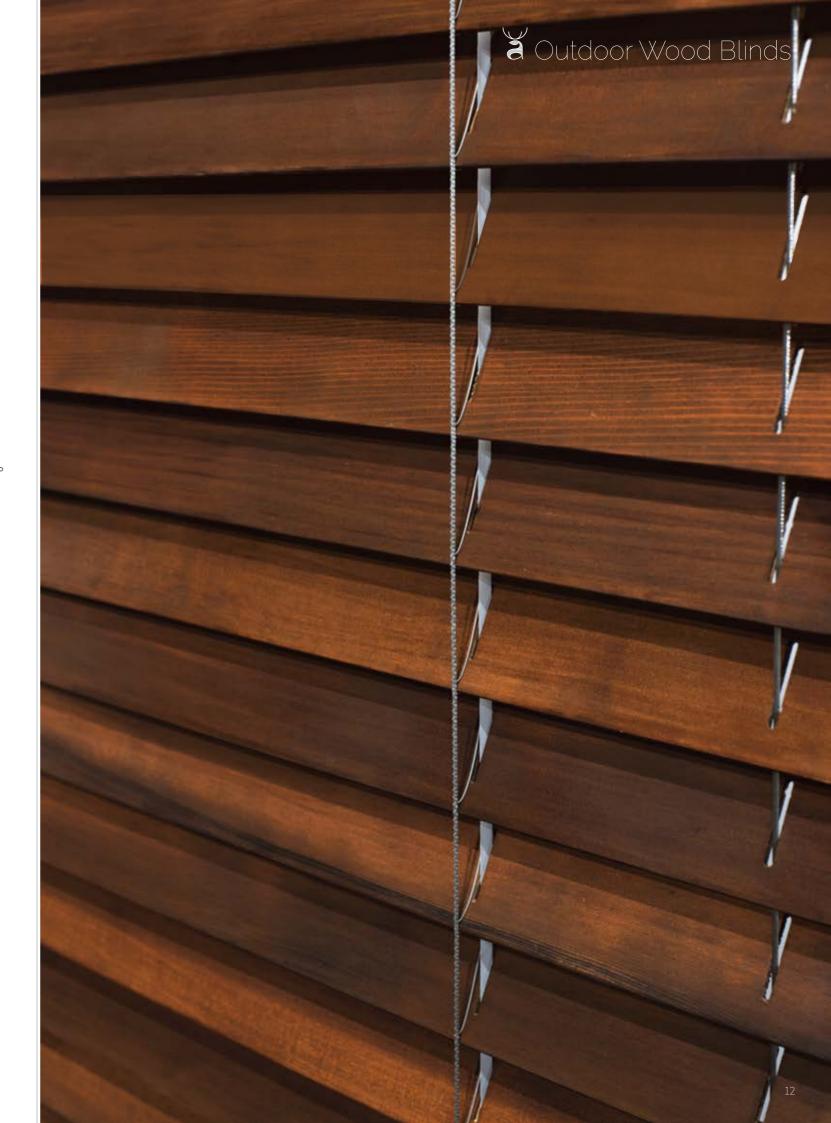
自然との調和

庭やテラス、バルコニーといった屋外空間に自然に溶け込み、周囲の景観と一体感を創り出します。 木漏れ日のような柔らかい光が差し込む様子は、まるでリゾートにいるかのような心地よさを演出します。

空間の価値向上

モダンな住宅から和風建築まで、様々なスタイルにマッチするデザイン性の高さも魅力です。 天然木の持つ豊かな表情と質感は、住宅や商業施設の価値を格上げし、特別な印象を与えます

屋外用木製ブラインド【アウトドア ウッド ブラインド】は、自然の恩恵を最大限に活用し、快適さと美しさを両立させた新しい空間を提案する製品です。







Product features 製品の特徴

Head Box ヘッドボックス



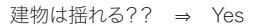
未処理のアルミニウムは腐食し、腐食が進むとヘッドボックスの強度が落ち曲がりなどの現象が起き故障の原因となります。 アウトドアウッドブラインドのヘッドボックス・取付ブラケットは腐食を防ぐためにアルマイト加工が施してあります。

また、屋外で使用するのでヘッドボックスを上向きで使用すると朝露で水がたまったり、埃やゴミが風によって巻き上げられボックス内に溜ってしまう恐れがあります。

ヘッドボックス内にはモーター等の部品があるので、水・埃やゴミが入ると故障の原因となります。 以上の理由からアウトドア ウッド ブラインドのヘッドボックスは上向きではなく、下向きに取付けられます。 下向きに取付ける為にはヘッドボックスの強度が必要となりますので、一般的な折り曲げ加工で作るのではなく、 アルミニウムの押出成形で作られる頑丈な作りをしています。

Double Spring Bracket ダブルスプリングブラケット





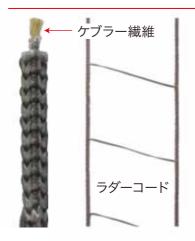


屋外ブラインドは風によりブラインドが動かないように羽根にケーブルを通して固定する必要があります。 しかし、地震などにより建物に揺れが生じると上下の固定部でケーブルが引っ張られ、固定箇所が破損したり ケーブルが切れたりする恐れがあります。

それを防ぐために、アウトドア ウッド ブラインドはケーブルをヘッドボックスに固定するのでは無く、 ダブルスプリングブラケットを使用します。

ダブルスプリングブラケットは頑丈なバネが2つ付いた部品で、ヘッドボックス内の両サイドに装着され 建物の揺れによる過度のテンションを吸収し、ブラインド本体と建物が破損する事を防ぎます。 ※吸収できる揺れには限度があります。

Ladder Cord ラダーコード



風が吹いた際は羽根を支えるラダーコードにはかなりの負荷がかかります。 ラダーコードには度重なる羽根の昇降や角度調整のために高い耐久性と柔軟性が求められます。そのため、ラダーコードは耐候性を高めたポリエルテル繊維で作られ、屋内のブラインドで使用されるラダーコードより太く頑丈に編み込んだ物を使用します。 アウトドアウッドベネチアンブラインドは、さらに強度を高める為にラダーコードの芯材としてケブラー繊維を採用し、引張強さを高め過酷な屋外条件でも耐えれるよう設計しています。

ケブラー繊維とは?

アラミド繊維の一つで鋼鉄の5倍の引っ張り強度や耐熱・耐摩擦性が高い繊維です。 切創や衝撃にも強いことから、エンジニアリングプラスチックとしてスチールワイヤー、 ガラス繊維、アスベストなどに置き換えられて利用されています。 使用例としては船体、飛行機、自転車、ヨットの帆、特殊な用途では ボディアーマー防刃ベストなどに使用されています。

Pelmet ペルメット(ブラインド ボックス)【オプション品】





ブラインドを天井付け・壁付けする際に、ペルメット(ブラインドボックス)を使用する事で外観デザインを守り、 ブラインド内部も保護する事が可能です。

化粧カバーではなくブラインドボックスであるという事

他社で一般的に使用されるスチール板の折り曲げ加工で作られた化粧カバーの場合、時間が経つと 太陽熱による変形やねじれ、サビや塗装の剥離などの症状が出る恐れがあります。 アウトドア ウッド ブラインドのペルメット (ブラインドボックス)は、そのような現象を防ぐために 3mm厚のアルミニウム材押し出し成型で作られ、さらに耐腐食性を高める為、アルマイト加工と パウダーコーティング (粉体塗装)を施される非常に頑丈で最高級の耐久性と耐候性を持ちます。 それ故、連装で取り付けた際は一直線にボックス面が揃い、美しいフォルムは建物の美観を損ないません。



a Outdoor Wood Blinds

Slats 羽根

2色のカラーからお選び頂けます。

↑ 天然木のため色の濃淡・バラつき・木目差がありますので予めご了承下さい。

材料:ウエスタンレッドシダー(米杉/ヒノキ科ネズコ属)

サイズ: 83x4 ミリ

仕 上 : 屋外用木材専用保護塗料仕上げ





※ オプションのペルメットの色はボトムレールと同色となります。



画像 羽根色:Brown ※ レダーコードの角度調整部品が現在の部品とは異なります。

a Outdoor Wood Blinds

SPEC. 製品仕様

製品名	アウトドア ウッド ブラインド
製作可能寸法	W 800 ~ 2400 H 800 ~ 3000 (mm)
	10 ㎡ ※東日本:8㎡以上、西日本:6.5㎡以上の場合はトランス変圧器が必要となります。
通常納期	7~8週間 ※時期により異なります。特にクリスマス前~年始時期は大きく異なりますのでご注意下さい。
———————— 製作単位	1cm単位
 羽根サイズ/材	83x4mm / ウエスタンレッドシダー(屋外用油性木材保護塗料の塗布済み)
——————— 使用環境温度	-20°C∼60°C
定格電圧	AC100V
推奨使用風速	羽根閉時:風速6m/s以下

製品重量

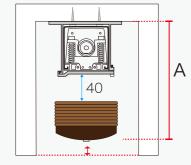
本体重量

ペルメット重量(オプション品) = W(m) x 4.5kg

W		Н	(Kg)
2000	Χ	2000	16
2000	Χ	3000	20
2400	Χ	2000	20
2400	Χ	3000	25

- ※ 上記計算式はあくまで目安であり実際とは異なる場合がございます。
- ※ 本体重量とは別にケーブルを固定した際の張力がかかります。
- ※ペルメットをご使用の場合はボックス重量を本体重量に足して下さい。

たたみ代寸法



製品H	A (mm)
1,500	250
2,000	290
2,500	330
3,000	370

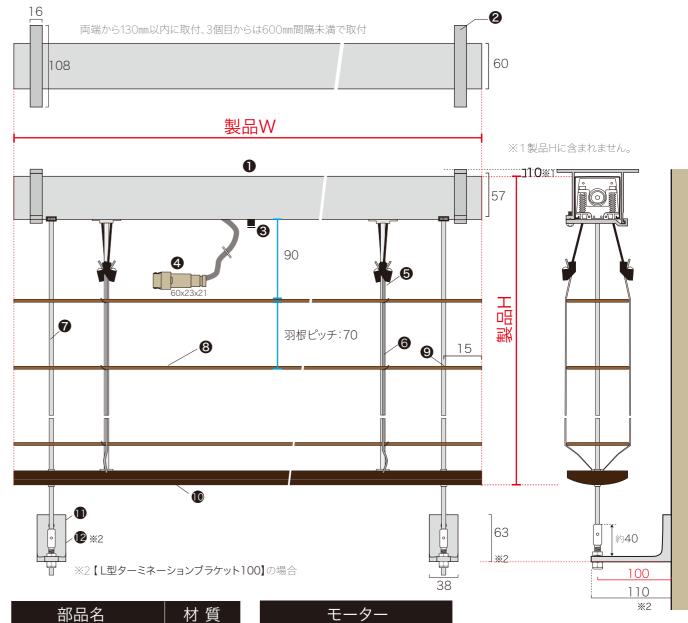
 $A = \{(H-140) \div 70\} \times 5.5 + 140$

※上記寸法はあくまでも目安となりますのでブラインドボックスを 作る際は数センチは余裕をもって製作して下さい。

ラダーコード&リフティングテープ本数

製品W	本数
900~1300	2
1310~1700	3
1710~2100	4
2110~2400	5

※ 設置場所、環境、H寸法により本数は異なる場合が ございますので予めご了承下さい。



↑ッドボックス アルミ合金 2 ブラケット アルミ合金 ❸ セイフティストッパー 樹脂成形品 4 コネクター&電気ケーブル1.8m 樹脂成形品 **⑤** リフティングテープ 化学繊維 **6** ラダーコード 化学繊維 **7** ケーブル(4¢) ステンレス 8 羽根(83x4) 天然木 9 ケーブル用穴(45x5) アルミ合金 ボトムレール(D80x18.6) ターミネーション ステンレス 2 ターミネーションブラケット アルミ合金

定格電圧:AC100~120V 50/60Hz 定格電流:1.25A / 2.0A 定格時間:4分 定格トルク:6Nm / 9Nm 定格回転率: 23/28 rpm 50/60Hz 定格パワー: 130W / 200W 使用温度:-20°C~60°C ※サイズに応じてモーターを使います

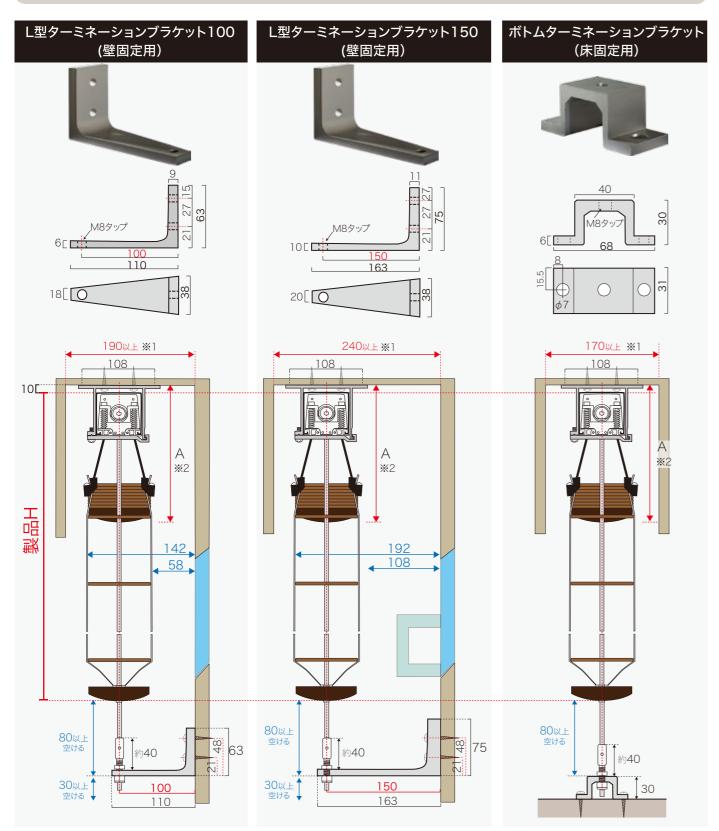


Termination Bracket ターミネーション ブラケット

ターミネーションブラケットはヘッドボックスから羽根を通ったケーブルを下部で壁・床に固定する為の金物です。



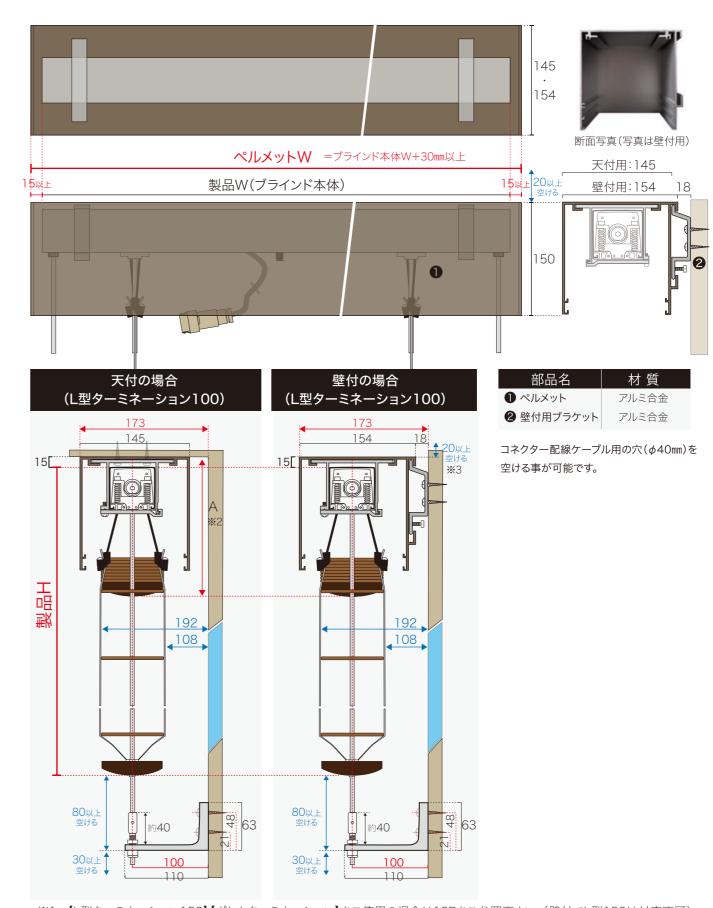
ブラインドが昇降する前後3cmには絶対に障害物(ドアノブ・植物等)が無いように注意して下さい。



※1: Aが250mm以上の場合、ブラインドボックス内の取付が困難になりますので、十分な奥行きを取って下さい。 ※2:ブラインドたたみ代寸法は17P記載の式を参照して下さい。

※ ターミネーションブラケットを使用しない場合はタップ(M8)を切った十分に強度のある金物・下地を御用意下さい。

Pelmet ペルメット(ブラインドボックス) 【オプション品】



※1: 【L型ターミネーション150】【ボトムターミネーション】をご使用の場合は19Pをご参照下さい。(壁付でL型150は対応不可)

※2: ブラインドたたみ代寸法は17P記載の式を参照して下さい。

※3:ペルメットを壁付する場合は、ペルメットの上端より上を20mm以上空けて下さい。(引っ掛けるスペースが必要なため)

A Outdoor Wood Blinds

Operating Instructions 操作方法

アウトドア ウッド ブラインドは電動で リモコンでの操作となります。

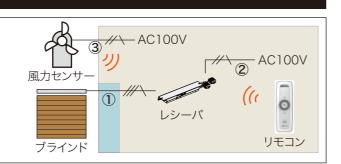


機器と配線ケーブル設置例

ブラインド1台を操作する場合

御用意頂く配線ケーブル

- ① ブラインド本体~レシーバ 渡り線 (VCTF-1.25sq x4C)
- ② レシーバに電源ケーブル 100V (VVF-1.6 x2C+ アース線)
- ③ 風力センサー用電源ケーブル 100V (VVF 0.75x2C) (VVF0.75x2C 5m付属されます)

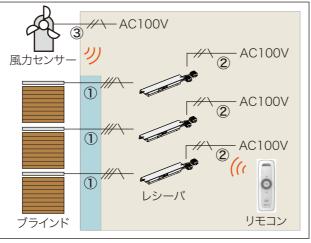


ブラインド複数台を操作する場合

御用意頂く配線ケーブル

- ① 各ブラインド本体~レシーバ渡り線 (VCTF-1.25sq x4C)
- ② 各レシーバに電源ケーブル 100V (VVF-1.6 x2C+アース線)
- ③ 風力センサー用電源ケーブル 100V (VVF 0.75x2C) (VVF0.75x2C 5m付属されます)

※リモコン1個でブラインド4台までの個別操作と一斉操作が可能です。 ※一斉操作時、設置状況によってはたまに反応が揃わない場合があります。 ※1台のブラインドを2個のリモコンでも操作可能です。



レシーバの設置について

- レシーバーはブラインド1台につき1個必要となります。
- レシーバーの設置場所は、リモコンで操作される場所から20m以内で、床面から1.5m離した場所に設置して下さい。
- ブラインドのメンテナンス時にはレシーバーの確認が必ず必要ですので、メンテナンスがし易い場所に設置して下さい。
- レシーバーの電源線のみをON/OFFができるようブレーカーを個別にして頂くか中間スイッチを設けるなどして下さい。 (メンテナンス時にOFFにする際、他の機器も電源を落とさなくてはいけなくなります)
- ブラインドを複数台使用する場合、レシーバー間は20cm以上離して設置して下さい。

角度調整付リモコン



羽根の角度調整ができるホイールが中心についていますので容易に 角度調整が出来ます。1台のリモコンでブラインド4台までの個別操作 と一斉操作が可能です。フックが付属されていますので壁に取り付ける 事も可能です。

ボタン電池CR2430 or CR2032

雷池寿命 1日4回の操作 約2年/CR2430,約1年/CR2032

特定小電力無線426MHz 1mW以下 出力

保護構造 IP30 使用温度 0°C ~ +48°C

到達距離 コンクリート壁をはさんで約20m

製品重量 約70g

サイズ·色 38x138xt19 mm ·ホワイト

付属品 フック



※水気のある場所や屋外では使用しないで下さい ※リモコン裏のプログラムボタンは押さないで下さい ※連続して操作を行うと2秒間操作が休止します。

レシーバ



リモコンと風力センサーからの指示を受信して、 ブラインド本体に指示を出します。

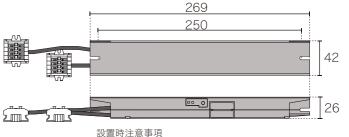
制御対象 ACチューブラモータ

供給電源 AC100V 50/60Hz 最大登録数 リモコン12 センサー3

待機電力 約1W

設置場所 屋内専用 使用温度 -30℃~ +60℃

製品重量 275g サイズ 269x42x26 mm



※床面から1.5m以上離して下さい

※リモコン・風力センサー位置から20m以内で御使用下さい ※レシーバ間は20cm以上離して下さい。

風力センサー



レシーバーとの組み合わせにより風力検知による自動でブラインドをUPする事が可能です。

不在時や急な強風時にブラインドを守ることが可能です。

供給電源 AC100V 50/60Hz 特定小電力無線426MHz 1mW以下 出力

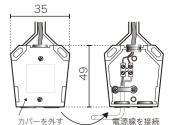
使用温度 -20°C ~ +50°C

到達距離 コンクリート壁をはさんで約20m

ホワイト

付属品 電源ケーブル/VVF0.75x2C/5m, ネジ、プラグ





※風力センサーはあくまで補助的な役割ですので強風時の畳み込は必ずお客様御自身で御確認下さい。 ※風力センサー故障に起因するブラインドの故障・破損は保証対象外となりますのでご了承下さい。

※風力センサーが故障した場合、モーターレシーバーは毎時自動で上昇(UP)の動作をします。

ブラインドの近傍で風のあたりやすい場所に、風力センサの回転軸が地面と垂直になるように設置してください。

<取付け手順>







<取付け例>



1. カバーの取付





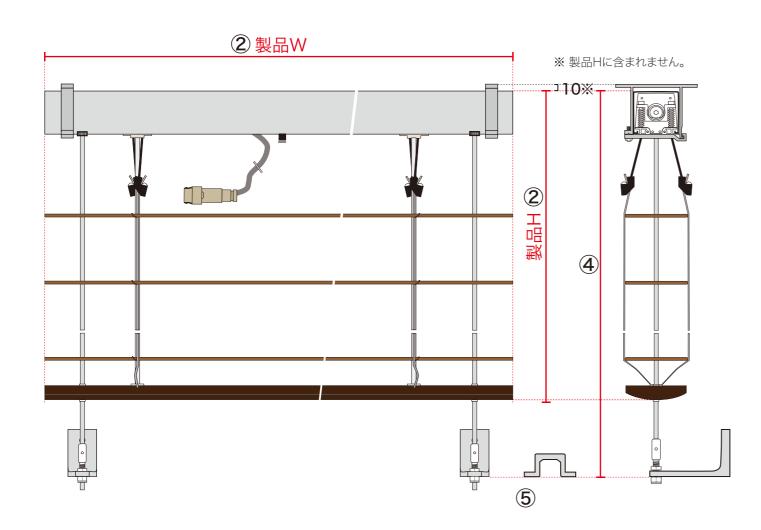


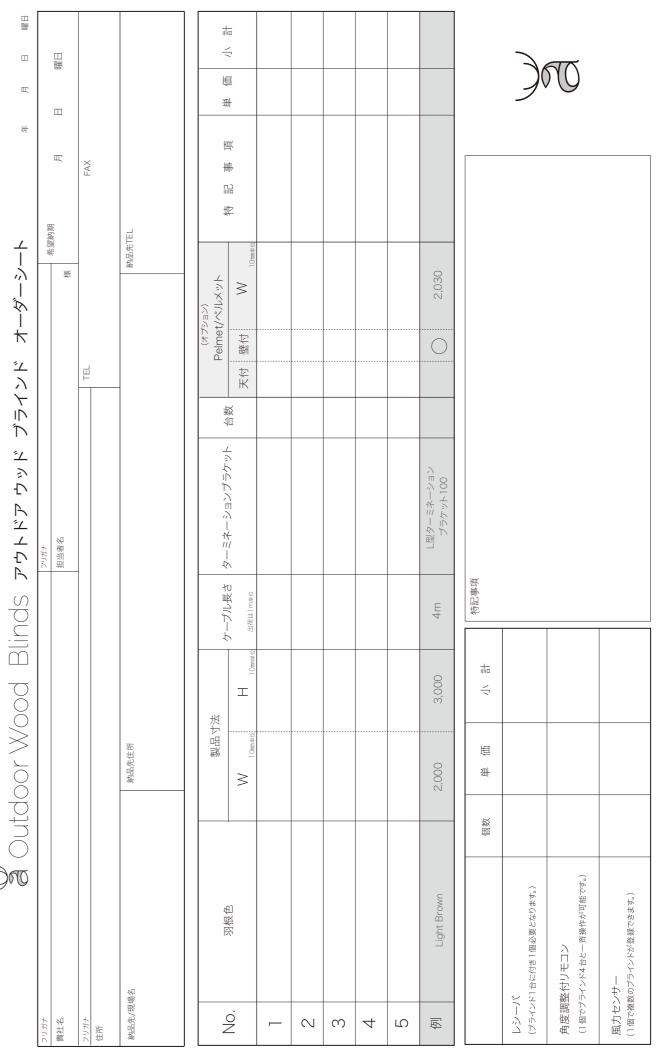


How to order 発注方法

納期の目安:7~8週間 ※時期により異なります。特にクリスマス前~年始時期は大きく異なりますのでご注意下さい。

- 1. 羽根カラーを2色の中からお選び下さい。
- 2. 製品W x 製品H 寸法をご指示下さい。
- 3. ペルメット(ブラインドボックス) 使用時はペルメットW寸法と延長ペルメット数をご指示下さい。
- 4. ターミネーションブラケット固定位置までのケーブル長さをご指示下さい。※ケーブルは1m単位で出荷されます
- 5. ターミネーションブラケットの種類をご指示下さい。
- 6. 別途、特記事項がある場合は御明記下さい。









About Product 製品について

お知らせ

- 本製品の仕様・価格・意匠は品質改良や物価変動により予告なく変更することがあります。
- 羽根は天然木を使用している為、経年変化により徐々にグレー色に変色していき、ヒビ割れ等が生じる場合が あります。定期的に屋外用木材保護塗料を塗布して頂くと経年変化を遅れせることができます。

で使用上の注意 ※ご使用前に必ずお読みください



■ お子様の手が届かないようにして下さい。

- 警告 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がる事は絶対におやめ下さい。破損・落下の恐れがあります。
 - 製品が障害物に干渉している場合は絶対に操作をしないで下さい。破損・落下の恐れがあります。



■ 強風時(風速6m/s以上)は必ず羽根を畳み上げて下さい。風力センサーの有無に関わらず お客様自身で責任を持って強風時又は強風が予想される場合は畳上げて下さい。 ■ ブラインドの近くに干渉物を絶対に置かないで下さい。昇降時に物が干渉してもブラインド

のモーターは止まりません。その為、ブラインドが大きく損傷する恐れがあります。

- 製品の分解や加工は故障の原因となりますのでしないで下さい。
- 火のそばでのご使用は絶対にお止め下さい。
- 製品が凍結した場合は開閉操作を行わないで下さい。









■ 雨水などがブラインドにかかった際、樹脂や塗料により色の付いた滴が落ちます。 この滴が明るい床・タイルなどに付いて乾燥すると着色する恐れがありますのでご注意下さい。

保証について

● 正常に御使用頂いている場合、工場出荷日より2年の間は無償で修理させて頂きます。 商品の取付け取外し作業費・梱包輸送費は含まれませんので予めご了承下さい。

2年保証

● 商品の到着後、製品の数量・仕様・破損を必ず御確認下さい、不具合がある場合には 製品到着後1週間以内に御連絡下さい。 納品時の不具合の際の配送費は弊社負担です。 製品の取外し取付け作業費はお客様負担となりますので予め御了承下さい。

以下の場合は保証致しかねますので予め御了承下さい。

- 強風時(風速6m/s以上)の使用による故障・損傷。
- 風力センサーの不具合に起因する損害。※ 風力センサーは補助部品ですお客様自身で責任を持って御確認下さい。
- 納品後の移動・輸送・不適切な使用若しくは取り扱いや不注意により生じた破損・故障。
- 天変地異(落雷・地震・火災・水害等)や特殊環境などによる故障、損傷。
- 下地の強度不足などによる故障、損傷。
- 保証修理期間に製品が無いことによりおこる損害。
- 経年変化による木部の変色・ヒビ割れ・反り。

清掃・メンテナンス方法

- 基本的に清掃は必要ありませんが、汚れが気になる場合は、乾いたブラシで埃を落として下さい。
- 屋外用木材保護塗料(浸透タイプ)を塗布する場合は、上記のように埃を落としてから刷毛で塗って下さい。 定期的に保護塗料を塗布する事で経年変化を遅らせる事ができます。 指定の塗料はございませんのでライトブラウン・ブラウン色の塗料で塗ってください。



■ 清掃や塗料を塗る際は、羽根を上から押し付けずラダーコードに負荷のかからないように

天然木の羽根は経年変化によりグレー色に変色していき、ヒビ割れ等が生じます。 経年変化は設置場所(日当たり・庇の有無・雨風の当たり具合)により異なります。









7年経過/庇無し/メンテナンス無し

10 年経過 / 庇有り / メンテナンス無し

15 年経過 / 庇無し / メンテナンス無し

お問い合わせ先

and olny 株式会社

 $\times - \mu$ info@andonly.co.jp https://andonly.co.jp

電話 03-6261-0518



[and olny WEB]